

宣言事業者等一覽
(申請順)

令和7年10月8日更新分

[illegible]



エコ和歌山株式会社

エコ和歌山株式会社は、「きれいな水を次の世代へ」との目標を掲げて、浄化槽、給排水設備、産業排水処理施設の設計、施工、保守点検から水質分析、土壌分析まで、「環境」にかかわる事業をトータルに展開し、和歌山県のオンリーワン企業を目指しています。

特に産業排水（工場排水）を浄化処理する際に発生する産業廃棄物（余剰汚泥）を削減する技術の開発に成功し、平成26年に和歌山県知事より「わかやま環境賞」を受賞し、平成27年に特許（5747192号）を取得しました。この技術は、県内各地の工場で導入され、産業廃棄物（余剰汚泥）を削減し、地球に優しく、工場のコストカットにも貢献しています。



関連するSDG s のゴールと取組

6 安全な水とトイレを世界中に



6 安全な水とトイレを世界中に

水道と浄化槽の設置工事や保守点検を通じて、安全な水とトイレを供給し、その排水を浄化し、川や海の水質を守ります。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

産業排水（工場排水）を浄化処理する際に発生する産業廃棄物を削減する技術を通じて、環境に優しい工場の運営を目指します。

14 海の豊かさを守ろう



14 海の豊かさを守ろう

上記の活動を通じて、海の富栄養化や汚染を防ぎます。



うつほの杜学園小学校

私たち、うつほの杜学園小学校は、和歌山県田辺市に開校した新しい学び舎として、「探究型グローバル教育」を掲げ、持続可能な社会の担い手となる子どもたちを育てています。私たちは、地域の自然・文化・人とのつながりを大切にしながら、以下のSDGs目標に重点を置いた取り組みを進めています。

関連するSDGsのゴールと取組

4 質の高い教育を
みんなに



4 質の高い教育をみんなに

子ども一人ひとりの「学びの個性」を尊重し、「問いを立て、深め、つなげる」探究的な学びを通じて、自己と社会をつなぐ力を育みます。

11 住み続けられる
まちづくりを



11 住み続けられるまちづくりを

地域の方々との協働による「フィールド探究」や地域行事への参加を通じて、持続可能な地域社会への愛着と参画意識を育みます。

12 つくる責任
つかう責任



12 つくる責任 つかう責任

校内外の実践活動（梅の収穫・調理、田畑の手入れなど）を通して、循環型社会への理解と行動力を養います。





株式会社サンコーテック

株式会社サンコーテックは、『より良い未来社会の空間を創造し続ける企業』を目指し、建設・補償コンサルタント業、測量業、不動産取引業、ドローン事業を行っており、公共インフラの整備や民間土地開発に貢献し、『豊かな国民生活の実現』、『安全・安心の確保』、『環境の保全』を使命として取り組んでおります。

今後も、人と人との繋がりやご縁を大切にしながら、より良い社会の創造に向けて邁進して参ります。



関連するSDG s のゴールと取組



3

すべての人に健康と福祉を



11

住み続けられるまちづくりを



12

つくる責任 つかう責任



17

パートナーシップで目標を達成しよう

3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 17 パートナーシップで目標達成しよう

【製品・サービス】・自社成果品に関するリスク管理・事業における環境保全対策への取り組み・ドローン技術を利用した業務改善、サービスの提供・災害復旧工事への積極対応



7

エネルギーをみんなにそしてクリーンに



12

つくる責任 つかう責任



13

気候変動に具体的な対策を

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を

【環境】・事業における省エネや脱炭素の取り組み・省エネに貢献する設備の導入・再生可能発電施設の調査測量設計・在宅勤務やリモートワークの推進



株式会社サンコーテック

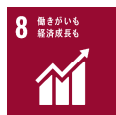
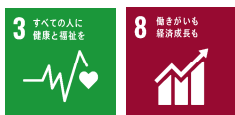
関連するSDGsのゴールと取組



10 人や国の不平等をなくそう 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう
17 パートナリーシップで目標達成しよう



【社会貢献・地域貢献】・自治会活動への参加・環境配慮に関する従業員教育の実施・地域の防災活動や自然保護活動への参加・ボランティア活動への参加



3 すべての人に健康と福祉を 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に



【人権・労働】・安全衛生管理規定・方針の策定・従業員への規定の周知や研修等への参加・生活習慣病予防検診及び事後フォロー・福利厚生の実施



有限会社榎本家具店

有限会社榎本家具店は、明治43年の創業以来 地域に根差した企業として家具の製造、販売、メンテナンスを行ってきました。2018年からは、地元の紀州ヒノキの虫食い材（あかね材）を活用した家具作りを行っています。

あかね材はカミキリムシの食害の痕が残る為、建築材に使用させることが少なく、木材価格の下落を引き起こしています。あかね材の食害痕をネガティブに考えず、木目や節と同じ自然の中でできたナチュラルなものとしてポジティブに捉え、モノづくりを行い、発信していています。

あかね材を積極的に使用することは林業を活性化することに繋がっています。

また、事業で得た利益の一部を森林学習や森林体験に流用し、子供たちが山に出向き自然に触れるきっかけ作りを行っています。



関連するSDG s のゴールと取組

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

地元で紀州材での家具作りを行うことで、林業、製材業、木工業、運送業などの産業に、新たな事業が生み出され、雇用を創出することが可能となります。



有限会社榎本家具店

関連するSDGsのゴールと取組

12 つくる責任
つかう責任



12 つくる責任 つかう責任

地元の山から取れる森林資源のひとつであるヒノキ材のあかね材を使用することで、環境に配慮した調達をしています。また、修理や張替えが可能なモノづくりをしており、持続的に使用することができます。

13 気候変動に
具体的な対策を



13 気候変動に具体的な対策を

あかね材を積極的に使用することで、手入れ不足の山の改善に繋がり、土砂崩れ、洪水などを軽減することができます。また、子供たちへの体験植林を通じ、二酸化炭素を吸収する森林を増やし、大気中のCO2濃度を低下させる効果が期待できます。

14 海の豊かさ
を守ろう



15 陸の豊かさ
を守ろう



14 海の豊かさを守ろう 15 山の豊かさを守ろう

廃棄されることもあるあかね材を積極的に使用し、山に還元することで、循環型の産業形態を作っています。また、山の資源を守ろということは、豊かな水を守り海を守ることに繋がります。



株式会社マージネット

株式会社マージネットは、地域に根ざした印刷会社として、印刷を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。

環境にやさしい素材の利用、省エネルギーの推進、リサイクルにより、地球環境への負荷を減らします。

また、社員一人ひとりが安心して働ける職場づくりを進め、多様な人材が活躍できる環境を整えます。

さらに、地域の学校・団体・自治体との連携を深め、教育や文化活動の支援を通じて、住み続けられるまちづくりに寄与してまいります。

関連するSDG s のゴールと取組



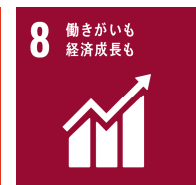
3 すべての人に健康と福祉を
社内にAEDを設置、また外部使用も可（AEDマップに掲載申請中）



4 質の高い教育をみんなに
社内委員会「研修委員会」を設置し、社員が業務以外で学ぶ機会を創出
また、小中学生への職業体験や一般の方を対象に工場見学の実施



5 ジェンダー平等を実現しよう
8 働きがいも経済成長も
高齢者や障害者でも働きやすい職場環境を整備、
また育児中の社員を応援するため、時短正社員制度を導入





株式会社マージネット

関連するSDGsのゴールと取組

6 安全な水とトイレを世界中に



6 安全な水とトイレを世界中に
印刷時に使用する水を極力廃棄しないよう、循環ろ過装置を導入
また、用紙製造時に水をほぼ使用しないLIMEX用紙の活用

11 住み続けられるまちづくりを



11 住み続けられるまちづくりを
地域イベントなどにボランティア協力参加
また、周辺の子どもを守るため、きしゅう君の家に登録

12 つくる責任 つかう責任



12 つくる責任 つかう責任
森林資源保護につながる用紙を積極使用（FSC認証紙）

17 パートナリシップで目標を達成しよう



17 パートナリシップで目標を達成しよう
地域の教育機関等と連携して、ペットボトルキャップの回収（エコキャップ活動）を実施